

角膜形状検査-Placido 角膜計

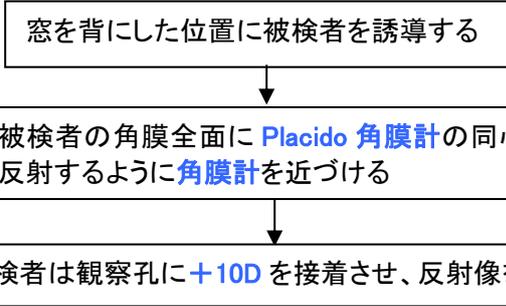
旧式すぎて、現在は使わないね。

準備物 Placido 角膜計・+10D 検眼レンズ

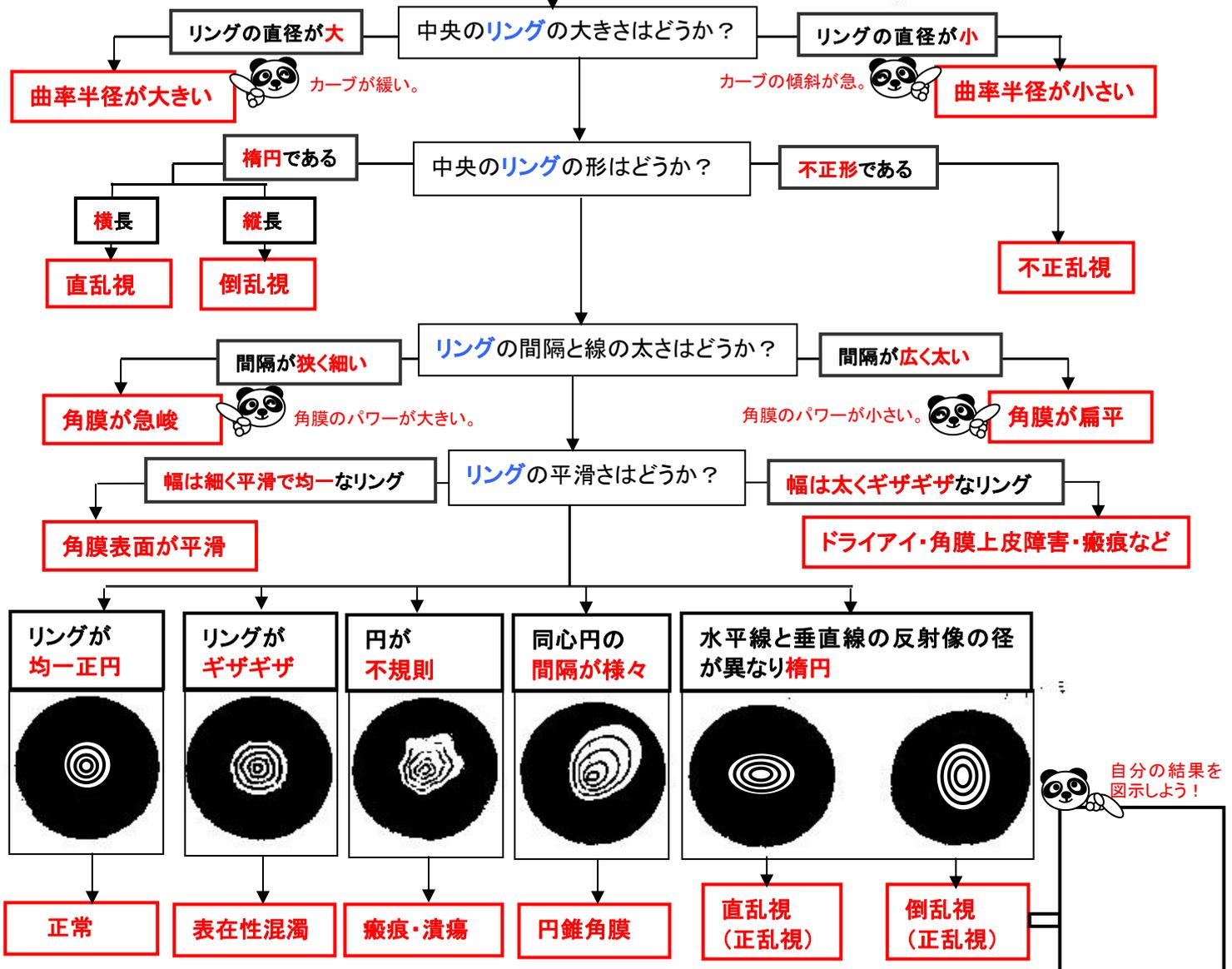
Placido 角膜計



正視の人なら被検者の角膜から約10cmでピントが合うよ！



- 目的
- ・白内障手術前・術後の角膜形状の経過観察
 - ・コンタクトレンズ処方時及び定期検査
 - ・角膜屈折異常や(不正)乱視の検出
 - ・屈折矯正手術前・術後の経過観察



角膜形状検査-角膜トポグラフィ

参考

前田直之:眼科検査法ハンドブック第3版 P251 他

フォトケラトスコープ

マイヤーリング

角膜の表面に多数のリングを投影し、その歪みを解析する。

カラーマップコード

赤色に近づくにつれて屈折力が強い。角膜の突出部である。

ビデオケラトスコープ

パワーマップ

角膜前面・後面の屈折力

elevation map

角膜前面の三次元形状を基準球面よりの凹凸として表示

角膜厚分布

スリットスキャン式 (Orbscan®)

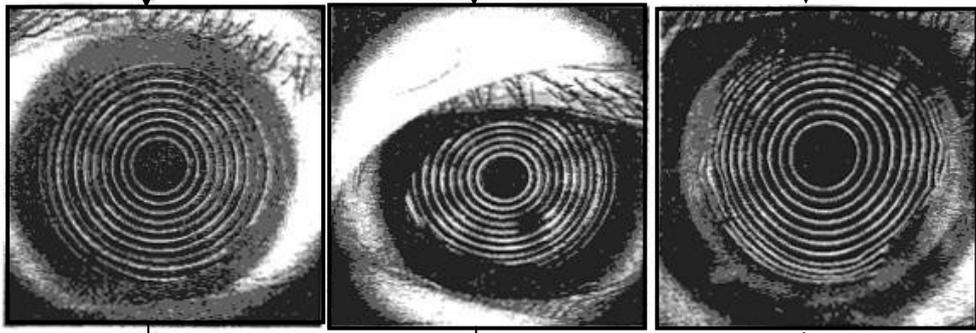
左右にスキャンするので後面の厚さも測定可能。表示方法は色々。

角膜形状検査-フォトケラトスコープ

前田直之:眼科検査法ハンドブック第3版 P249 他



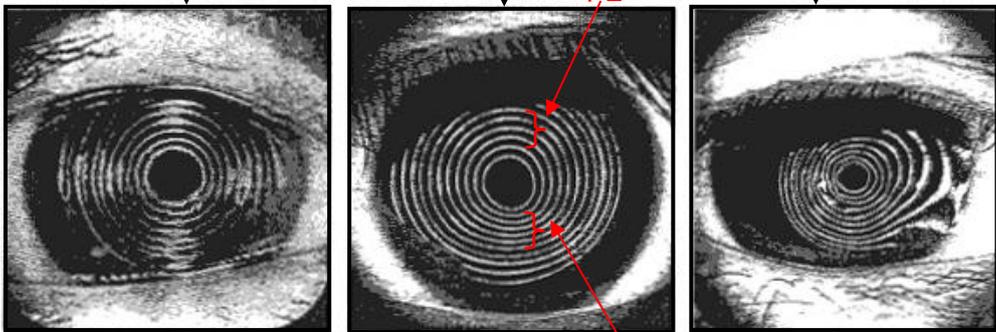
別所健一郎・前田直之:
眼科検査ガイド P427



正常角膜

直乱視

角膜移植後



ドライアイ

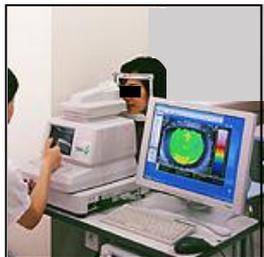
初期円錐角膜

高度円錐角膜

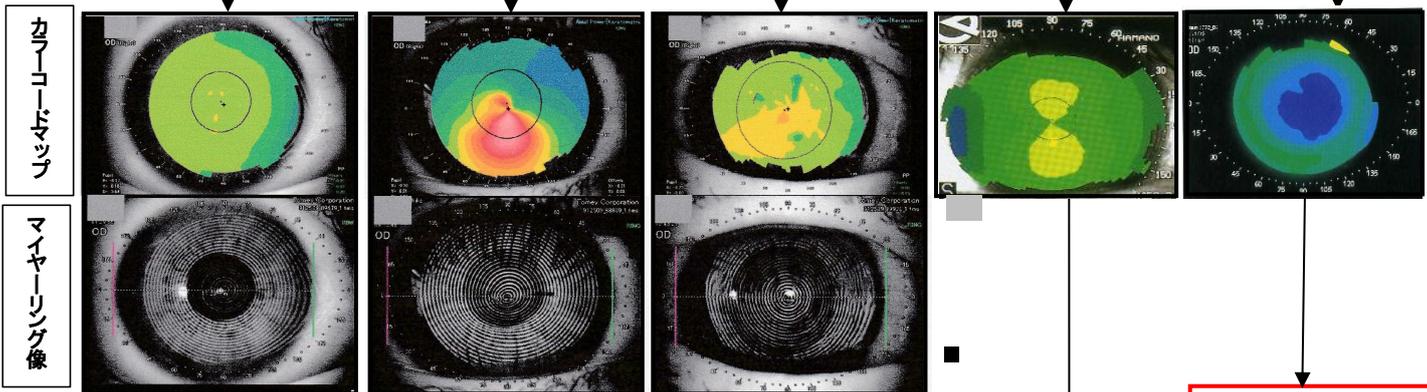
外下方に偏心することが多い。分類として
 1度: 周辺のマイヤー像は正常
 2度: 周辺のマイヤー像も不正円
 3度: 変形のため周辺のマイヤー像の撮像不能がある。

カメラコーダマップ

角膜形状検査-ビデオケラトスコープ 例) TMS-TOMEY



高静花: 視覚の科学3巻4号 P111 他 図に一部加筆



カラーコードマップ

マイヤーリング像

正常角膜

円錐角膜

ドライアイ

直乱視

Photorefractive
keratectomy 術後